

上毛町教育委員会より



学校における環境教育

友枝小学校

現在、温暖化や自然破壊など地球環境の悪化が深刻化し、環境問題への対応が人類の生活と繁栄にとって緊急かつ重要な課題となっています。様々な機会を通じて環境問題について学習し、自主的・積極的に環境保全活動に取り組んでいくことが重要であり、特に21世紀を担う子どもたちへの環境教育は極めて重要な意義があります。

このような中、本町の学校においては、身近な自然や社会、人々とのかかわる多様な活動や体験を重視した指導を展開しています。このことにより、豊かな感受性を育て、身近な環境に積極的にかかわる中で問題を見だし、自ら考え、判断し、よりよい環境づくりや環境の保全に配慮した行動がとれる能力や態度を育てるようにしています。

友枝小学校では、4年生の総合的な学習の時間に「守ろう！ふるさとの環境」という単元を設定し、各種機関や団体の協力を得て、友枝川の水質・水生生物の調査や浄化槽の働きについて学習することにより、環境保全への意識を高める取組を行っています。学習を通して子どもたちは、ふるさとの川を守るために自分達にできることを考え、さらには、川以外の自然環境を守ることの大切さについても考えることができるようになりました。



▲友枝川の水生生物調査



▲友枝川の水生生物調査



▲水質検査(パックテスト)説明



▲水質検査(パックテスト)の様子



▲水質検査(パックテスト)の様子



令和4年度 国土交通行政功労 山国川河川事務所長表彰受賞

熊谷 教継 氏

熊谷教継氏が国土交通行政功労山国川河川事務所長表彰を受賞されました。

熊谷氏は平成24年4月に山国川「唐原第6樋管」の操作員に委嘱されてから10年以上、樋門の操作・管理などに対して献身的な活動を続けられました。

8月8日(月)に坪根町長から感謝状が伝達され、現在も活動されている樋門管理などについて、あらためて感謝と慰労の言葉が贈られました。



▲熊谷教継氏(左)

令和3年度 第17回 住まいのまちなみコンクール 住まいのまちなみ賞受賞

コモンパーク上毛彩葉管理組合

コモンパーク上毛彩葉管理組合が、一般財団法人住宅生産振興財団主催「住まいのまちなみコンクール」において住まいのまちなみ賞を受賞しました。

このコンクールはまちなみの適切な維持管理や地域コミュニティの形成などに積極的に取り組む団体を表彰するものであり、7月8日(金)に東京で表彰式が開催されました。



▲コモンパーク上毛彩葉管理組合 今嶋さん(左から3番目)

福岡県認定農業者組織 連絡協議会長期在職者表彰受賞

東 一義 氏

多年に亘り、上毛町認定農業者連絡協議会会長として農業経営の安定・発展、担い手の育成などを通じた地域農業の振興に尽力された功績が認められ、東一義氏へ福岡県認定農業者組織連絡協議会から表彰状が贈られました。

東氏は、平成26年に上毛町認定農業者連絡協議会会長に就任以来、8年にわたり農業の振興、発展に尽力されています。8月8日(月)、町長を表敬訪問し、これまでのご尽力に対して感謝の言葉が贈られました。



▲東一義氏(左)

自衛官募集相談員委嘱状の交付 常慶 弥由貴 さん

7月22日(金)自衛官募集相談員の委嘱状交付が役場庁議室で行われました。

自衛官募集相談員は、自衛官志願者に対する情報提供や自衛隊のPR活動などを行っていただく方です。

委嘱を受けた常慶弥由貴さん(東下)にはこれから2年間、自衛隊サポーターとして活躍していただきます。



▲常慶弥由貴さん(右から2番目)